ICT を活用したオンライン学習参考例

ICT教育推進課

1 類型別オンライン学習

◎は、特に適していると考えられる用途

	指示・確認	予習	復習	
	Google meet や zoom 等、テレビ会議システム			
同時双方向型	を用いて動画や音声によるリアルタイムでのや	0		
	りとりができる学習			
	Google classroom 等を用いて課題の配信や提			
双方向型	出、アンケートへの回答など、文字を中心とした	0		0
	やりとりができる学習			
学習動画配信型	YouTube 等で配信された学習動画を視聴して課		0	0
子首動画配信室	題等に取り組む学習		0	9
第7/会开山	学校 ホームページ やメール等で配信された課			
配信型	題に取り組む学習			0

2 具体的な実施例

オンライン学習の実施方法例				
	Google meet で接続して、当該授業の進め方を説明			
EC 44	YouTube にアップロードされた動画を視聴			
学習	ノート等をまとめる時間			
パターン①	動画の内容の確認として Google classroom で配信された小テストの実施			
	個別に質問や相談ができる時間として Google meet で接続			
学習	Google meet で接続して、双方向のやりとりを含めた講義			
, ,	講義内容の確認として Google classroom で配信された課題の取組と提出			
パターン②	Google meet で接続もしくは、Google classroom で次回授業の指示			
学習	子め Coordo alaggreen で比テキャブいた内容について 細胞な迷め担山			
パターン③	予め Google classroom で指示されていた内容について、課題を進め提出			
学習	学校ナー 1 ページに担動された細胞ながウンロー に) タ 白 取り知さる			
パターン④	学校ホームページに掲載された課題をダウンロードし、各自取り組む			
※個人単位の閉鎖となった場合(濃厚接触者として自宅待機 など)				
教室で行われている授業を Live 配信や録画して動画配信などで共有する方法も考えられる				

下記の他にも、様々な実施案が考えられます。各学校の実情や科目、授業内容に合わせて実施方法を御検討ください。

オンラインを活用した学習以外の活動		
ホームルーム	Google meet でホームルームの実施	
W-A/V-A	Google フォームで健康観察を実施	
部活動	Google meet でミーティングの実施	
可以可到	Google classroom で練習や試合の動画の共有	
相談業務	悩みや不安のある生徒に対して、養護教諭を中心とした Google meetや	
1	Google classroomでの相談対応	
各種会議 ※教職員の自宅待機時 など	Google meet や zoom を活用した各種会議の運営 Google classroom やホームページ上への会議資料のアップロード	

3 チェックリストの活用

令和3年4月28日付、教 I 推第27-2号通知において、別添として添付いたしました、「【別添1-1】(高校)管理職向けチェックリスト. docx」、「【別添1-2】(高校)教職員向けチェックリスト. docx」を活用し、オンライン学習等の実現に向けた準備の加速について、対応をお願いします。

なお、特別支援学校においては、令和3年4月28日付、教 I 推第27-3号通知において、別添として添付いたしました、「【別添1-1】(特支)管理職向けチェックリスト.docx」、「【別添1-2】(特支)教職員向けチェックリスト.docx」を御活用ください。

4 支援・サポートについて

端末操作やアプリの使用方法等について、御相談がある場合は、令和3年5月12日付 教 I 推第30-2号「I C T活用推進に関するwe b 相談窓口」を御確認の上御連絡ください。

担 当 ICT教育指導担当

電 話 048-830-6625

E - mail a6640-02@pref.saitama.lg.jp

オンライン学習について 別紙2

(留意点)

○オンライン学習の実施にあたっては、すべての児童生徒の学びが平等に保障されるよう、学校としての統一性をもって取り組むこと。

〇オンラインを活用した学習指導を行う際は、指導計画等を踏まえた教員による学習指導と学習状況の把握を行うことが重要であること。詳細は、令和3年3月9日付け教高指第2149号「新型コロナウイルス感染症に対応した持続的な学校運営のためのガイドラインの改訂について(通知)」及び及び令和3年3月30日付け教高指第2355-1号「感染症や災害の発生等の非常時にやむを得ず学校に登校できない生徒の学習指導について(通知)」を参照すること。

(県立中学校・高等学校における具体的なモデル例)

○ICTを活用したオンライン学習については、地域や学校、児童生徒の実情を踏まえながら、対応策を具体的に検討し、実施すること。

学校運営の形態		オンラインによる学習指導			
分類	形態	形態	留意事項	一 ICTの活用方法	ICT活用のための準備・留意点等
時差登校	(例 1)1つの学年が全員登校 【他学年は家庭学習等】 →1クラスを2教室に分散(例) ※その他の学年は学年閉鎖等に準ずる。	○ 対面授業と他の教室にいる生徒への同時双方向配信(校内)○ 対面授業と他の教室にいる生徒への課題学習(校内)→課題の提示及び提出	質問への対応	○ Google Meetによる授業のライブストリーミング配信○ Google Classroomを活用した課題配信	
(短縮授業) 分散登校	(例 2)各学年、1/2の人数が登校の場合		質問への対応 提出物に対するフィードバック	○ Google Meetによる授業のライブストリーミング配信○ YouTube限定公開による動画配信○ Google Classroomを活用した課題配信	○ 生徒用アカウントでのログイン確認○ Google Meet等での配信方法の連絡
全部臨時休業	学校閉鎖				○ Google Classroom等を活用した配信時間の連絡 ○ 課題の回収方法の連絡
一部臨時休業	学年•学級閉鎖				○ 同時双方向配信の方法についての 検討 (1) 回線の負荷をできるだけ減らすため に、児童生徒に対して事前にカメラ・マイ
感染者 濃厚接触者 (無症状·自宅療養等)	家庭学習(課題、オンライン)	○ 同時双方向配信○ オンデマンド配信→課題の配信及び提出○ 課題学習→課題の配信及び提出	課題の配信及び提出 質問への対応 提出物に対するフィードバック 確認テスト	○ Google Meetによる学習指導と生徒からの質問の受付○ Google Meetによるライブストリーミング○ YouTube限定公開による動画配信○ Google Classroomを活用した課題提示	クはオフにする連絡をしておく (2) 発言を求めるときのみカメラ・マイクを オンにする
出 席 基礎疾患 止	家庭学習(課題、オンライン)				
感染不安 (校長判断あり)	家庭学習(課題、オンライン)				

(県立特別支援学校における具体的なモデル例)

(県立特別支援学校における具体的なモデル例) 学校運営の形態		オンラインによる学習指導				
	分類	形態	形態	留意事項	ICTの活用方法	ICT活用のための準備・留意点等
通	常登校	対面授業	対面授業	個々の学習状況の把握	指導用端末と校内LANを活用した同時配信	
	差登校 縮授業)	対面授業	対面授業 →実態に合わせて補習の実施 →指導計画の見直し	・実態に応じて小テスト・補習の実施	•Google Meetによる授業のライブストリーミング配信 •Google Classroomを活用した課題配信	
分	散登校	一部対面· 一部自宅等		・成果物の確認 ・振り返りシートによる把握 ・個別の指導計画の精査や見直し	 Google Meetによる授業のライブストリーミング配信 YouTube限定公開による動画配信 Google Classroomを活用した課題配信 	・生徒用アカウントでのログイン確認 ・Meet等での配信方法の連絡
全	部臨時休業	学校閉鎖				・Google Classroom等を活用した配信時間の連絡 ・課題の回収方法の連絡
_	部臨時休業	学年•学級閉鎖	・動画配信 ・学習プリント等の教材 ・双方向通信	・授業日の確保・保護者との連携	・Google Meetによる子首相等と生促かりの負向の文	・同時双方向配信の方法についての検討 (1) 発言を求めるときのみカメラ・マイクを オンにする (2) 学校から一方向で対面授業の様子を
出席停止	感染者 濃厚接触者 (無症状·自宅療養等)			・個々の実態に応じた対応 ・実態に応じて小テストの実施 ・成果物の確認 ・振り返りシートによる把握 ・個別の指導計画の精査や見直し	付 ・Google Meetによるライブストリーミング配信 ・YouTube限定公開による動画配信 ・Google Classroomを活用した課題提示	配信するために、児童生徒に対して事前にカメラ・マイクはオフにする連絡をしておく
	基礎疾患	家庭学習等				
	感染不安 (校長判断あり)					